

神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会主催研修会

相談対応の質保証を学ぶ

がん相談対応評価表の活用を学ぼう

日時:平成30年10月6日(土)12:30~16:40

会場:万国橋会議センター

(みなとみらい線「馬車道」より徒歩4分)

講師:高山 智子 先生

国立がん研究センターがん対策情報センター

対象者:神奈川県と近隣県のがん相談支援センターに勤務する相談員

募集定員:50名

応募期間:8月27日~9月13日

受講料:無料

内容:事前に教材としての電話相談事例の音声データを聴取し研修日までにかん相談対応評価表を活用して評価します。当日は講義とグループワークを通して、がん相談対応評価表の活用方法を理解し、自施設における今後のとりくみについて意見交換を通して考える機会をつくれます

申し込み方法:別紙申込書にてお申込みください



【問い合わせ先】

神奈川県立がんセンター

患者支援センター

がん相談支援室 担当:得

電話:045-520-2222(代表)

FAX:045-520-2215(直通)



FAX送信表

送信先 FAX 045-520-2215

神奈川県立がんセンター

患者支援センター がん相談支援室 得宛

神奈川県がん診療連携協議会 がん相談支援部会主催研修会

相談対応の質保証を学ぶ

～がん相談対応評価表の活用を学ぼう～

参加申込書

施設名（所属部署名）

連絡先(電話)

(FAX)

参加申し込み者

氏名	職種	代表者○印

通信欄

平成 30 年度 第 3 回 神奈川県がん相談員研修会

テーマ：相談対応の質保証を学ぶ

－がん相談対応評価表の活用を学ぼう－

趣旨：

がん相談対応評価表は、電話相談によるがん相談の質を評価するものである。評価の視点を養うことで、人事異動などにより相談員の入れ替わりがあっても相談対応の質を担保することが可能となる。

神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会では、この評価表の活用方法を学ぶことを目的に研修会を例年開催してきた。今年度は例年の研修会の内容に加え、組織において相談の質担保に向けての取り組みを考える機会を作る。特にセルフモニタリングにおいては施設により録音機能を導入することの難しさもあり部会においても取り組む方向でのコンセンサスを得ることはしてこなかった。今後相談支援部会としてどのように相談対応の質を担保していくのか、本研修を通してセルフモニタリングの有用性や自施設での実施を想定して意見交換し、研修参加者各々が今後の取組について考える機会とする。

日時： 平成 30 年 10 月 6 日（土）12 時 30 分～16 時 40 分

場所： 万国橋会議センター

対象：神奈川県内のがん診療連携拠点病院、神奈川県がん診療連携指定病院のがん専門相談員 40 名
近隣の都県のがん専門相談員 10 名

研修の目的

1. がん相談対応評価表の活用方法を理解する。
2. がん専門相談員の役割を再確認する。
3. 自己の日常の関わりに照らしながら検討し、相談員としてのありように気づきを得る。
4. 相談対応の質を担保するための組織の取り組みについて考え、気づきを得る。
5. 語り合いを通じて元気になる。

研修の目標

1. がん相談対応評価表を活用して、実際に相談事例を評価できる
2. がん相談対応評価表を活用した検討の中で、がん専門相談員の役割と、役割に即した行動について言語化できる
3. 事例検討の討議の内容を自己の日常の関わりに照らして考え、気づいたことを言語化できる。
4. 講義内容をもとにセルフモニタリング実施による相談対応の質の担保について考え、自施設での取り組みを想定して、気づいたことや感じたことを言語化し意見交換する。
5. 他の施設の相談員と語り合うことで、元気を取り戻したと感ずることができる。

主催： 神奈川県がん診療連携協議会 相談支援部会